


ひょうご出前環境教室 プログラム

< こども向けシリーズ講座 >

こちらは前後編のシリーズ講座となります。

分野	資源循環		
講座名	いくつ知ってる？ 遊んで学ぼう、環境マーク！（シリーズ講座）		
テーマと 該当 SDGs 目標番号	3 R、ごみ削減     		
講座形式	体験型	講義型のみ オンライン対応	オンライン <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 対応可能ソフト <input type="checkbox"/> Zoom <input type="checkbox"/> Webex <input type="checkbox"/> MicrosoftTeams
対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園・保育園児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生（低学年） <input checked="" type="checkbox"/> 小学生（高学年）		
実施時間	45分×2回（1回 45分～60分）	受講可能人数	10名～40名
実施可能 地域	<input checked="" type="checkbox"/> 神戸市内 <input checked="" type="checkbox"/> 阪神南 <input checked="" type="checkbox"/> 阪神北 <input checked="" type="checkbox"/> 東播磨 <input checked="" type="checkbox"/> 中播磨 <input checked="" type="checkbox"/> 北播磨 <input checked="" type="checkbox"/> 西播磨 <input checked="" type="checkbox"/> 丹波 <input checked="" type="checkbox"/> 但馬 <input checked="" type="checkbox"/> 淡路		
プログラムのねらい・ 特徴・効果 (講座紹介)	<p>現在、エコマークをはじめとし、多くの環境マークが存在しています。そのマークを、イラストを描いたり、かるた遊びを通じて理解し、環境問題等への関心、理解を深めるとともに、日常生活での環境への取り組みを促進することを目的としています。また3Rの必要性やごみ減量について正しく理解し、普段の生活で自分たちができる環境保全のための行動に結びつけます。かるたという遊びを通じて楽しんで学ぶことができます。</p> <p>また、1回目と2回目開催の間に身近にあるマークを見つけてもらう事により、2回目の講座内容をもっと身につけることができます。</p>		
基本となる プログラム 内容・構成 (所要時間)	<導入> 「環境マーク」についての説明。 ・出来た理由、なぜついているのか等 それぞれのマークの説明 パワーポイントや実物を示してマークとその意味について解説する。		20分
	<実演> マークをしってもらうために受講者の人数等にもよるが、「覚えたマーク」「気に入ったマーク」など自分のマークを決め、描いたり、マークに色を塗ったりして、マークを覚えてもらう。		20分
1回目	<ふりかえり・まとめ> 受講者の人数等にもよるが、「覚えたマーク」「気に入ったマーク」など自分のマークを決める。 次回までに、「覚えたマーク」「気に入ったマーク」がどんなものについていたのかみつけてもらう。 (ついている商品を集めるなど)		15分
			計 45分

基本となる プログラム 内容・構成 (所要時間) 2回目	<導入> 1 回目のおさらい 「環境マーク」についての説明。 前回決めた自分のマークがどんななものについていたのか、決めたマーク以外でもこんなところにあったのを見つけたなどの発表をしてもらう。		15 分
	<実演> かるた大会 ・参加者（4～5人で1グループにする）によるかるた大会をする。		20 分
	<ふりかえり・まとめ> 2回受けてどんなものについていたのかを実感し、生活の中で「物を大事にする」ためのマークである事を解説し、自分のマークから生活の中でマークを活用するにはどうすればいいのかについて考える。		10 分
		計	45 分
申請者による 準備用品	プロジェクター（参加者 20 名以上の場合） ホワイトボード	申請者材料費 負担額	なし
申込時の 条件・注意点	2 回目の講座は、かるたの雰囲気を出すために、たたみやじゅうたんの部屋があれば有難いです。 マークの一覧などの資料配布をご希望の場合は、メールでお送りすることも可能ですのでお知らせください。（その際は申請者側にて印刷をお願いします。）		
推奨 受講期間	1 回目で見えたマークを 2 回目の講座にまで各自見つけてもらいますので、マークを忘れずに見つけてもらうため、1 か月後までに受講することをお勧めします。		
講師 (団体名)	○△×の会 （代表講師 ▲▲）		
講師(団体) 経歴	設立 ○○年 専門分野は資源循環 環境問題などについて研究し、楽しく学べるプログラムを研究しています。		

※こちらに記載内容がそのまま HP にて公開となります。※使用時、吹き出しは削除してください。